

- A I Z U W A K A M A T S U -

マチイク

まちが育ち、人を育み、未来へつなげるまちづくり

第3期会津若松市中心市街地活性化基本計画

策定年月 2023年3月

計画期間 2023年4月～2028年3月

デザイン 公立大学法人会津大学短期大学部

産業情報学科デザイン情報コース 高橋ゼミ 2023

発行 会津若松市商工課

〒965-8601 福島県会津若松市東栄町3番46号

TEL 0242-39-1252



第3期会津若松市
中心市街地活性化
基本計画

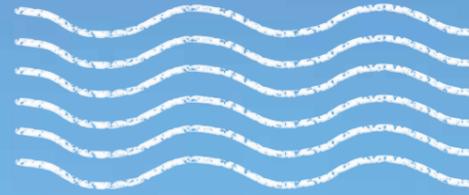


マチイクプロジェクト
実行委員会
Instagram



この冊子は、中心市街地が目指す姿のイメージを皆さんと共有するものです。
詳しい内容は、会津若松市のホームページをご覧ください。

会津若松市中心市街地



かまちを育てる
まちが人を育てる





会津の絵ろうそく



酒造り



会津木綿



⑤



③



①

① 神明通りアーケード下のマルシェの様子
 ② 中心市街地を練り歩く会津藩公行列(会津まつり)
 ③ 小館稲荷神社祭礼の子どもみこし
 ④ 会津若松市役所通りの風景
 ⑤ 夕日が美しい七日町通り
 ⑥ 毎年恒例の大町ふれあいこどもまつり



⑥



④



②

大切にする価値観

歴史や伝統、文化の継承

— 地域固有の誇りや資源をつなぐ —

先人が培ってきた歴史や伝統、文化(産業、モノ、人間性、価値観、風土、空気感など)の魅力を活かしながら磨きをかけ、その価値を将来へ受け継ぎます



おんばさまのお日市のダンスイベント

多様性の体感

— 今を生きる自分を楽しみ、認め合う —

まちを訪れる人、働く人、暮らす人など、まちに関わるすべての人が自分らしさを感じ、お互いの違いを認め合うまちを目指します



会津の郷土料理

持続可能なまちづくり

— 未来へ残す価値を生み、歩み続ける —

まちが持続的に維持・発展していくために、古き良きものはもちろん、新たに認められたものなど、さまざまな価値を持ったものを次世代に伝え、つないでいきます



伝統的な会津漆器



中央通りからスタートする日新館童子行列

愛着や誇りの源
 中心市街地は、歴史や伝統に由来する空気感や、地域に根ざした企業・団体が生み出すモノやコトなど、この場所でのしか生まれない体験や記憶であふれています。それらを一つでも多く増やすことで、地域への愛着や誇りを持ち、多様で心豊かな人があふれたまちを目指します。

選ばれ、愛され続ける場所へ
 皆さんには「行きつけのお店」や「お気に入りの場所」はありませんか。
 この計画では、消費や時間を過ごす上で、目的地となる「場所」や「きっかけ」を増やすことにより、経済を活性化させ、中心市街地がさまざまな場面で選ばれる場所になることを目指します。そして、この地域ならではの体験や記憶をもとにした、まちへの「想い」を育みます。



会津五街道の起点・大町四ツ角(札の辻)

To-Be

中心市街地が目指す姿



01



豊かで多様な「体験」や「記憶」を生むエリア

教育や文化、芸術などの面で、新たな価値観や経験を得られる場所を目指します



02

人を惹きつける「居心地の良さ」を備えたエリア

「行きつけ」や「お気に入りの場所」であふれたまちを目指します



03

地域ならではの「思い出」を生み、地域を担う人材を育むエリア

この土地ならではの「体験」や「記憶」を生み、地域への愛着を育むまちを目指します



2 「思い出」を生み、「想い」を育むまちづくり

基本方針

豊かな記憶と
彩る瞬間。



田中稲荷神社祭礼・ほおずき市

中心市街地はこれまで、関わる人々のさまざまな体験や記憶を生み、地域への愛着を育む場所として機能してきました。そこで生まれる思い出は、地域に対する誇りや想いをより豊かに育み、まちの将来を支えていくことにつながっていくものです。これからも中心市街地が「まちの顔」として愛され、地域特有の「体験」や「記憶」を一つでも多く生み、地域を担う人材を育むエリアとなることを目指します。



赤瓦になったお城で(平成23年)

